

## 議論テーマ

## 方向性① 南区独自の防災力向上モデル～“あたらしい共助”の輪を広げよう～ について

## テーマ 高校生・若い世代への防災教育について

防災を担う人材育成の一環として、高校生などの若い世代への防災教育を行うべきとのご意見がありました。高校生が防災の知識を持っていれば、災害時に被災者を支援する立場としても、自身が被災した際の行動にも、大きな力となると考えられます。若い世代への防災教育を充実させるためにはどうしたらよいでしょうか。

〔質問〕

- 皆さんはどのぐらい防災の知識がありますか？（これまでに学習した経験）
- どんなことを学びたいですか？／どんな知識を身につけるべきでしょうか？
- 高校生が防災の知識を高めるには、どこでどういった方法で学ぶのが効果的だと思いますか？  
（単発イベント／講座／オンライン／書籍／左記の組み合わせ 等）

## 方向性② 子育て・教育、健康長寿などにおける南区ウェルビーイング総合プロジェクト について

## テーマ 高校生が困りごとや悩みを相談しやすくするには

子どもの支援では、大人が決めたことに子どもを従わせるのではなく、子どもの気持ちを理解して対応する力が必要であることのご意見がありました。高校生の皆さんが困ったことや悩みを相談しやすくするにはどんなことが必要でしょうか。

〔質問〕

- 高校生は悩みごとをどのように解決しようとしていますか。  
（誰かに相談〔誰に〕／情報を得る〔インターネット・SNS（種類）〕、相談の話をする場所〔学校・自宅・店等〕等 具体的に）
- どうすれば困りごとや悩みごとを行政や関係機関に相談しやすくなりますか？

## 方向性③ 南区ブランド戦略「みどりとともにかなえる豊かな暮らし」について

## テーマ ロゴマークの活用について

ロゴマークの活用について、企業や店が活用しやすいものにし、SNS の活用は学生の意見を取り入れるのがよい、とのご意見がありました。今後、ロゴマークの活用を本格化するにあたり、南区ブランドを広く浸透させるためにはどんな方法が有効でしょうか。

〔質問〕

- SNS の活用で効果的な方法はどんなものがありますか？ 高校生には、どんなコンテンツが注目されやすいですか？
- SNS 以外でロゴマークの認知度を向上させるには、どんな方法がよいと思いますか。（対象：高校生／高校生以外、南区内／南区外）
- ロゴマークの認知度を向上させるために、高校生の皆さんは、どんなことができますか？